

平成23年8月15日

各 位

三重県四日市市日永二丁目3番3号
アップルインターナショナル株式会社
代表取締役社長 埴原 明彦
(コード番号: 2788 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役経営企画室長 津田 知明
TEL (059) 347-3515

平成23年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成23年2月18日に公表しました平成23年12月期第2四半期連結累計業績予想と本日公表の実績値について、差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想との差異

平成23年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値との差異（平成23年1月1日～平成23年6月30日）業績予想数値の修正

【 連結 】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,895	420	312	80	641.98
今回実績値 (B)	15,098	235	113	△185	△1,488.45
増減額 (B－A)	△1,797	△185	△199	△265	—
増減率 (%)	△10.6	△44.0	△63.8	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年12月期第2四半期)	21,109	609	559	△230	△1,851.79

2. 差異の理由

CARLYNA TRADING COMPANY LIMITED の連結除外に伴い、貸倒引当金繰入額を販管費において79百万円、営業外において19百万円計上しており、さらに子会社株式売却損22百万円を計上しております。

また、東日本大震災発生以降、前連結会計年度末に想定していた外国為替レートは更に円高にシフトしている影響で、売掛金の回収予定が当初の予定より大幅に遅延していることもあり、今後の売掛金回収の見込みに対するリスクの積み増しとして販管費において1億6百万円計上しました。また、営業外費用に為替差損43百万円計上いたしました。

その結果、前回発表予想と実績値に差異が生じました。

平成23年12月期の業績予想につきましては、平成23年2月18日に公表致しました業績予想からの変更はありません。

以上